

Let's KYUTECH 留学!



for Beginner

第2号

留学初心者おすすめのプログラム



KYUTECH ABROAD 01



Malaysia



マラ工科大学派遣プログラム



どんなプログラム?

for Beginner

マレーシア最大の理工系総合大学であるマラ工科大学 (UiTM) を約一週間訪問し、工学系の複数の研究室見学や現地学生との課題発見型フィールドワークを主に行います。滞在中には、非常に美しいブルーモスクを見学したり、現地食堂で右手を用いた食事を実践したりと、日本とは異なる生活文化や習慣を体験できる機会が設けられています。多様性に満ちたマレーシアの醍醐味をふんだんに味わえるプログラムです。



教養教育院：齋藤 宏文准教授



SHOMA NAKANO

名前
仲野 正馬さん
所属
工学部機械知能工学科 2年
(渡航時 1年)
留学国
マレーシア
渡航先
マラ工科大学
留学期間
2023.3/12 ~ 3/19

WHY?

なぜこのプログラムを選んだ?

家族で海外旅行に行ったことはあったのですが、旅行会社のツアーに参加したので、英語を使う機会はありませんでした。日本語が通じない環境に身を置いて、どこまで通用するか確かめたい! と思っていたところ、授業でこのプログラムを知り、思い切って応募しました。

Let's try!



My Memory

印象にのこっていること

プログラム期間中にマラ工科大学と九州工業大学の国際交流協定の調印式が行われ、**学長たちを前にプレゼンテーションを行ったこと**です。プレゼンテーションではこのプログラムのことを発表したのですが、プログラム中に資料を英語で作成しなくてはならず、とても大変でした。しかし、英語のプレゼンテーションの挨拶からスライド作成までマラ工科大学の学生みんなが丁寧に教えてくれたことで、無事に発表することができました。また、このプレゼンテーションをみんなで乗り越えたことで、より現地の学生と距離を縮めることが出来ました。



やっぱりローカルフード!



Malaysia

マレーシアの文化はどうでしたか?

テレビで知るイスラム文化は厳格なイメージがありました。しかし実際に訪れてみると、モスクには最新技術が使われていたり、食事なども私たちと同じように楽しくっていました。自分の中のイスラム文化に対するイメージが大きく変わり、これは現地で実際に体験しないと得られない知見でした。



Message

参加しやすいプログラム!

学部低学年から参加できる貴重なプログラムです。短期のプログラムなので参加しやすいことも魅力です。海外プログラムに参加するのは決して難しくありません。思い切って一歩踏み出してみてください! 想像以上の経験をする事ができますよ。

Have Fun!



現地の学生との交流はどうでしたか?

マラ工科大学の学生は市場や観光などに連れて行ってくれたり、プログラム外でも温かく迎えてくれました。会話は英語ですが、フレンドリーなので身振り手振りや単語などを駆使して、コミュニケーションをとることが出来ます。現地で得られた交流を途切れさせないためにも、今でも SNS で交流を続けています。

Friends



台湾大学との交流プログラム

Taiwan

どんなプログラム?

for Beginner

国立台湾大学との間で実施の学生交流プログラムです。参加者は、小グループに分かれて、まず、英語による議論を中心とした遠隔での交流を行います。次第にグループメンバー同士親しくなっていき、対面したい気持ちが高まったころに九工大生が台湾大学を訪問します。このプログラムは、異国の人と心が徐々に通う体験ができるように設計されています。その成功体験は、その後の国際活動への積極性につながります。



情報工学研究院：大西 圭准教授



My Memory

楽しかったこと

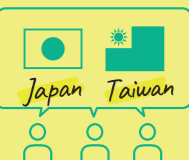
プログラムはかなり自由度があり、決められたプログラムの終了後も観光やグルメを台湾の学生が案内してくれたので、たくさん思い出を作れました。また、他の班の学生とも合流したので、コミュニケーション能力アップにつながりました。

Good Effect

参加してよかったこと

九工大2人、台湾大学生2人の4人班で行動しました。同じグループの台湾大学の学生の一人が今年4月に東京の大学への留学が決まり、プログラム終了後も、東京へ会いに行ったりして交流を続けています。九工大のプログラム参加者もキャンパスや学年がバラバラだったので、九工大の中でも交流が広がりました。

友達がたくさん
できること



思い出の一枚

3日目の
One Day Trip
の際に猫空で
撮った写真です



ロープウェイで途中まで登って、お寺めぐりや街巡り

邀月茶坊というお店で
お昼ご飯を食べました!



台湾ではお茶が有名で、お茶の葉を使用した料理もたくさんあります。



台湾の豆花はお団子やゼリーをかき氷に乗せます。暑い日にはとてもおいしいです。



YUME NAGATA

名前 永田 裕恵さん
所属 情報工学部知能情報工学科2年(渡航時1年)
留学国 台湾
渡航先 台湾大学、勤益科技大学
留学期間 2023.3/10～3/15
(オンライン：2022.12～2023.3)

WHY? なぜこのプログラムを選んだ?

もともと旅行が好きで家族旅行で台湾へ行ったことがあります。大学で行われる派遣プログラムの情報を知り、渡航費などの補助も大学から支給されるので、魅力を感じ、もう一度行ってみたいと思い、参加しました。

Support



Trouble 大変だったこと

言葉が通じないときに焦りました。でも、台湾の学生さんもネイティブではないので、ゆっくり話してくれて、本当にわからないときは翻訳アプリなどを使いコミュニケーションを取りました。



Point

プログラムのここがおすすめ

このプログラムの魅力は、月1回計5回のペースでオンライン交流してから、渡航し現地会で会うことです。オンラインではすこしギクシャクしたこともありましたが、実際に会ってプログラム以外の時間も色々な場所に行くなどして交流したおかげで、より仲良くなれました。英語に自信がなくても、大丈夫です。九工大の学生はみんな同じレベルぐらいでしたが、台湾の学生が英語が上手で、こちらが理解できるようにゆっくり話してくれました。台湾の学生はフレンドリーで、コミュニケーションについての問題はなかったです。

Blended Program



Australia

オーストラリア Holmesglen Institute 語学研修

どんなプログラム?

for Beginner

英語を第一言語とするオーストラリアでホームステイしながら語学を中心とした研修に参加するプログラムです。



My Memory

楽しかったこと



授業では座学が少なく、すごろくなどのゲームを通して実践的な英語を楽しく学ぶことができました。また、プログラムの一貫でフィリップ島に行き、オーストラリアならではの自然や島固有のペンギンを見たりと日本ではできない体験ができました。

Trouble

大変だったこと

始めはネイティブな英語を聞き取ることが大変でした。特にホストファミリーとの速い会話のペースについていくことに必死でした。

プログラム参加者との集合写真です

思い出の一枚

渡航から現地での生活もともに、他学部の九工大生とのつながりも広がりました。



NAOKI TAKAHASHI

名前 高橋 直己さん
所属 工学部機械知能工学科4年(渡航時3年)
留学国 オーストラリア
渡航先 Holmesglen Institute
留学期間 2023.3/18～4/2

WHY? なぜこのプログラムを選んだ?



中学生の時、先生からオーストラリアに留学した体験談を聞き興味を持ちました。大学入学当初はコロナの影響で海外に行く機会がありませんでしたが、徐々に規制も解除されたころ、このプログラムをみつけて参加しました。

Point

プログラムのここがおすすめ

いきなり長期の留学はハードルが高いですが、このプログラムは短期のため春季休暇を利用して留学できます。さらにオーストラリアは日本とのギャップが少なく、時差も1～2時間で治安も悪くありません。日本人も過ごしやすい点もおすすめです。

海外初心者でも参加しやすいプログラムです



After Abroad

帰国後の生活

留学を通して、自分の英語力がどれくらいなのか実感することができました。特に単語力の不足を感じたことで、学習意欲が向上し、毎日単語をコツコツ覚えています。



Study English



九工大は、留学にチャレンジする九工大生を全力で応援します!

九州工業大学では、みなさんの「留学してみたい!」の気持ちを様々な形でサポートしています。

危機管理サポート

1 危機管理安全講習

留学される方は、海外に行く前に、留学についての基礎知識や留学中のリスクやそのマネジメント等について学ぶ授業を必修で受けていただきます。これにより、自身の身の守り方、危機対応に関する意識と感受性を高めます。

2 学研災付帯海外留学保険

海外渡航は思わぬアクシデントがいついっばい、フライトが急に変更になったり、現地で病気になったり、そんな時に支えてくれるのが海外留学保険です。九工大では、リーズナブルでサポートの手厚い保険をご案内しています。

3 危機管理サービス (J-TAS)

急に熱が出たらどうしたらいい? パスポートがなくなった! そんな時に、24時間いつでも日本語でサポートしてくれるサービスに大学として加入しています。留学中、ご家族も含め、無料でいつでもご相談いただける心強いサービスです。

海外渡航費サポート

1 海外渡航奨学金・JASSO 支援

九工大で企画するプログラム、あるいは海外協定校が主催するプログラムへ参加する学生への奨学金です。

2 DDP (ダブルディグリー) 奨学金

ダブルディグリーとは、九工大の学位と海外の大学の学位、ダブルで取れる制度です。九工大では、大学院生向けに制度をご準備しています。時間もかかりませんが、海外の学位を取りたい方はぜひチャレンジしてみてください。

3 後援会

大学のプログラムとは別に個人で留学にチャレンジする方への支援金です。

for Beginner



海外プログラムに参加したい!でも英会話が不安...

学内にある英会話グループに参加してみよう!

01

English Open Talk



代表
館林 幹さん
所属
工学部機械知能工学科 4年

僕自身、3回
海外のプログラムに
参加しています!
一緒に英会話を
上達させましょう!



水・金
12:00-13:00



Language Lounge
で活動中

こんな感じで
活動しています!



? English Open Talk って?

英語が苦手な方や初心者のための、英会話グループです。カタコトでも大丈夫!

? どんな活動してる?

最近英語のすごろくを使って、ゲーム感覚で英会話の練習をしています。

? どんな人が参加してる?

英語初心者の人が多いです。日本人同士で英語を話すこともあります。

? 英会話、上達できる?

英会話初心者だった人が、アメリカの留学生とコミュニケーションとれるようになっていきますよ。上達のために一緒に頑張りましょう!

? 留学生と交流できる?

九工大にきている留学生が、遊びに来てくれることもあります!

? 英会話の上達方法は?

ズバリ、3つあります。「周波数、音圧、波形」です。詳しくは English Open Talk で!

詳細はこちら



? 参加するには?

参加は自由です!戸畑キャンパス 鳳龍会館のLLで活動しています。Moodle のLL をコース登録して活動状況を確認してください。

02

FRIENDS



代表
三角 光矢さん
所属
工学部建設社会学科 4年

FRIENDS を通して
海外の友人が増えま
した。英語が不安な
人はサポートするので
安心してください!



木
18:00-19:00



GYMLABO
で活動中



? FRIENDS って?

メンバーの半分が留学生です。英語力の上達だけではなく、留学生とのコミュニケーションを目的としています。

? どんな活動してる?

毎週様々なゲームをしながらおしゃべりしています。30分毎に使用言語(英語と日本語)をチェンジし、日本人と留学生双方の語学力向上にも取り組んでいます。

? FRIENDS の魅力は?

様々な国の学生と友達になれることです。活動外でも遊ぶくらい仲良くなるので、思い出も増えます。

? どんな人におすすめ?

特に留学を考えている人におすすめです。海外に行く前にいろんな国の方の雰囲気を知ることができます。



? 参加するには?

まずは LINE グループにご参加ください!日程などの詳細を案内します!

参加はこちら



03

まもなく始動!!

KCL英語部

? KCL って?

KCL とはプログラミングをキーワードに、「世の中の課題をITで解決できるエンジニアの育成」を目指した産学連携の正課外教育プロジェクトです。英語部では英語でのプレゼンや、海外派遣プログラムへの参加を目標に活動を開始します。参加希望の方はまずは右記のQRコードよりKCLへお申込みください。

参加はこちら



詳しくは
WEBで

新しいプログラムの案内は X(旧 Twitter) を Check!



X(旧 Twitter) には、海外渡航や留学にかかる奨学金情報、よくある質問 Q&A や渡航中の先輩の様子など、留学にまつわる様々な情報を発信中!ぜひフォローお願いします。

[X\(旧Twitter\) @GCE_Kyutech](#)

プログラムの案内はこちら!



一覧表の気になるプログラムをタップすると、さらに詳細が見られます!

[海外留学プログラム案内サイト](#)



国立大学法人

九州工業大学



発行日: 2023年9月1日

発行: 九州工業大学GCEジョブチャレンジチーム